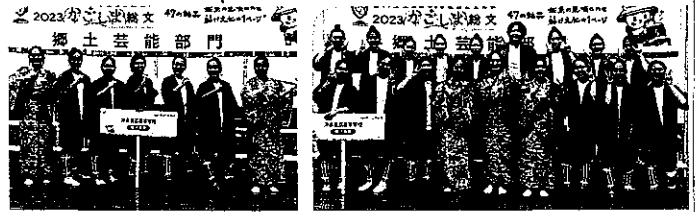


情報元：広報ちな
日付：9月号

08.01

かごしま総文に冲高エイサー一部が出演

8月1日、奄美市名瀬の奄美川商ホールにて第47回全国高等学校総合文化祭（2023かごしま総文）が行われました。郷土芸能部門・伝承の部にて7年連続出場している鹿児島県代表の沖永良部高校が登場し、演目「うむい～咲かちやりくぬ～」を披露しました。「えらぶんちゅ（沖永良部の人）」の一生と島に伝わる伝統をエイサーで表現すると、観客からは大きな歓声と拍手が送られました。また、台風6号の影響により各交通機関が欠航となり、13日間滞在することとなった冲高エイサー部ですが、滞在期間中には奄美市役所や龍郷町など各地で演舞を披露し、笑顔と感動を届けました。



08.20

みんなで宿題やっちゃおう！“夏休み学習支援”

8月20日、entaku（旧ハイサイ）にて小中学生を対象に全4回実施された夏休みの宿題をサポートする“夏休み学習支援”が最終日を迎えました。本取組みは、知名町社会福祉協議会が沖永良部高校生4名に学習支援の協力を依頼したところ、快諾を得たことから企画がスタート。沖永良部高校生・entaku・知名町社会福祉協議会のコラボ企画として実施され、高校生の優しい指導で宿題を進める子どもたちは「次も来るね。またね。」と次回を楽しみに帰って行く姿が印象的でした。また、全4回のうち2回は、entakuが主催するオープンキッチンも利用することで夕食も食べることができ、友達と一緒に「学ぶ」だけでなく「食す」体験もできる活動となりました。子どもたちの素敵な夏の思い出の創出を行うと共に、様々な団体と連携し、それぞれが得意とする分野や経験を活かすことで地域の人達が交流する場を提供し、地域づくりを推進することができました。



2年1組 伊田優梨彩さん 今井ひなたさん、川南瞭祐さん、山川滉心さん、